令和5年度第2回タウンミーティング 議事録

賀茂地区

	項目名	内容	担 当	回 答
1	水路の整備	大雨時、他町からの排水で町内水路では賄いきれず、水路から溢れ、水田に流れ込んだリ水路の土手をいためている。 しかも、集積箇所には民家もあり危険である。 多面的事業での、対応では賄いきれない。今後の異常気象に備え対応願いたい。	産業部	農業用施設の改修整備については水利関係町と連携し、多面的機能支払交付金を活用した水路の整備をお願いしています。 なお、農業用施設に該当するか不明の場合は、事前に農林整備課に確認をお願いします。
2		県道や市道から賀茂川への排水路が狭く、大雨時水田の土手の中ほどまで増水してしまう。その対策についてお願いしたい。	産業部	ほ場整備で整備された排水路は、土羽断面も含め通水する設計となっているため、大雨時には土手の中ほどまで水位が上がる計画です。 昨今の異常気象により、増水する頻度が増え、土手を痛める状況があるかと思います。水路の修繕等については、多面的機能支払交付金の活用をご検討ください。

3	子育て支援	子育て支援をもっと拡充していただきたい。 県内の明石市では、全国でもトップクラスと認識して いるが、是非、加西市においても熟議してもらいたい。	政策部	加西市では令和4年度より「子育て世代にやさしいまち」を目指すべく、「子育て応援5つの無料化」をスタートしました。これらのメニューは経済的支援の観点から見ても、出生から高校卒業までで1人あたり約250万円と明石市よりも手厚い内容となっており、全国でもトップクラスと自負しております。しかし、これらの取組みが市民の皆さまに十分に伝わっていなければ、まるで何も実施していないのと同じであるため、プロモーション活動も並行して実施しております。まだまだ不十分な面もあるため、より効果的なPR方法を検討し、その実施に努めてまいります。
4	センターライン・白線	剣坂町から段下町にかかる農免道路のセンターライン及び側道の白線が見えなくなっている。 自転車通行(学生)も多いので、早急に対処願いたい。	建設部	外側線の消失は市道の多くで見受けられており、順次引き直しを 行っているところです。剣坂野条線におきましてもご指摘のとおり消失 していることを認知しております。 本年度も外側線の引き直しを計画しておりますが、予算も限られてい ることから、他路線の状況をみながらの対応となりますので、ご理解い ただきますようお願いいたします。 【追記】 現地確認の結果、剣坂野条線の西剣坂町(県道小野香寺線)~岸呂 町(岸呂橋)の区間において外側線の引き直しを、令和6年3月を目途 にを行います。
5	獣害対策	獣害対策として、電柵を設置しているがそれでは被害 をなくすことはできない。獣害駆除を積極的に取り入れ てもらいたい。	産業部	獣害対策としては、まずは集落において金網柵を設置し、侵入を防ぐ対処をお願いします。すでに設置している集落については、金網柵が破られていないか定期的な点検を実施していただき、侵入防止への取り組みをお願いします。 市内の集落で定期的な点検を実施し、破られている部分があればすぐに補修した結果、令和4年産の農作物被害がゼロという地域があります。 猟期以外に駆除を猟友会にお願いしており、年間約190頭のシカやイノシシを駆除していただいています。引き続き駆除は行います。

当日意見	項目番号1番の水路の整備に関して、多面的事業では年間80万の予算で行っている。昭和45年に耕地整理を済ませたが、水路だと半分も整備ができていない。集中豪雨等の自然災害がある中、現状を見てもらい、多面的交付金以外の支援をいただきたい。	産業部	圃場整備の再整備という手段もあるが、地元負担金が発生し長い年 月がかかります。多面的事業の関係があり、二重に補助金を入れる制 度設計は行っておりません。今後の対応について検討してまいりま す。また、現状については農林整備課にご連絡いただければ確認に 伺います。
当日意見	ため池の対策の指摘をうけているが、多面的交付金 以外の対策はあるか。池の改修で他の交付金あれば 教えてほしい。	産業部	ため池が決壊した場合に、下流に被害が及ぶ可能性のある防災重点農業用ため池が市内に403か所あり、全ての改修には年月も予算もかかります。現在のところ10年で12か所改修する計画になっていますが、不要なため池は国の100%補助で廃止も可能です。現状、他の交付金はございませんが、農林整備課にご連絡いただければと思います。